



日本グランプリシリーズ
JAPAN TRACK & FIELD GRAND PRIX SERIES

日本グランプリシリーズ第2戦 出雲大会
吉岡隆徳記念 第80回出雲陸上競技大会 YOSHIOKA スプリント要項

[競技会コード / 競技場コード : 26501821 / 321010]

※朱書き部分 20260225 訂正

- 1) 期 日 : 2026年4月11日(土) ~ 12日(日)
※11日(土) 男女100m予備予選、男女200m決勝
12日(日) 男女100m予選・決勝、男女300m決勝

- 2) 場 所 : 島根県立浜山公園陸上競技場

- 3) 実施種目 : YOSHIOKA スプリント (男子3種目、女子3種目)
男 子 GP100m / GP200m / GP300m
女 子 GP100m / GP200m / GP300m

※ 日本グランプリシリーズとして行われるグランプリ種目です。グランプリ種目のみがWRk対象、カテゴリーFとなります。

	11日(土)	12日(日)
実施種目	男女100m予備予選※ 男女200mTR決勝	男女チャレンジレース100m 男女100m予選-決勝 男女300mTR決勝

【男女100mについて】

○予備予選-予選-決勝(A・B)を行います。

- 予備予選 ・資格記録19位以下の競技者を対象に初日(11日(土))に行います。
・予備予選の記録上位6名が、2日目の予選へ進出する権利を得ます。
・予選への進出を逃した競技者については、2日目(12日(日))に、行われるチャレンジレース(100m)への出場が可能です。
・エントリー数が27名に満たない場合は予備予選を実施しません。

- 予選 ・資格記録上位18名と予備予選の記録上位6名の合計24名で、2日目(12日(日))に行います。
・「3組2着+上位記録2名」で実施し、予選を勝ち抜いた8名がA決勝への出場権を得ます。
・A決勝進出者8名を除いた予選記録上位8名が、B決勝への進出となります。

- 決勝 ・予選の結果により、A決勝とB決勝を行います。
・棄権のため空レーンが出た場合、A決勝は9位以降の競技者を、B決勝は17位以降の競技者を補充します。

【男女200mについて】

○決勝(タイムレース)を行います。

- ・1日目(11日(土))にタイムレースによる決勝を行います。
- ・2日目(12日(日))に行われるチャレンジレース(100m)に出場することもできます。

【男女300mについて】

○決勝（タイムレース）を行います。

- ・2日目（12日（日））にタイムレースによる決勝を行います。
- ・決勝の競技開始時刻の概ね2時間前に行われるチャレンジレース（100m）に出場することもできます。

【全種目共通事項について】

- ・各種目とも大会までにキャンセルが出た場合は、資格記録上位者から繰り上がって、上位の組、もしくはラウンドからの出場となります。
- ・エントリー状況については、島根陸上競技協会のホームページでご確認ください。
- ・予備予選、予選の組・レーン順については、主催者が各競技者の資格記録及び実績をもとに決定します。

4) エントリー資格： 下記のエントリー標準記録を期限内（2025年1月1日～申込期限）に突破している者

	男子	女子
男子 女子 100m 予選 18 名から 予備予選 24 名～	10 秒 35	11 秒 80
男子 女子 200m 3組(24名)タイムレース 25位以下は順位をつかないレース	21 秒 00	24 秒 20
男子 女子 300m 3組(24名)タイムレース 25位以下は順位をつかないレース	200m 21 秒 12 300m 33 秒 24 400m 46 秒 93 (1050 ポイント)	200m 24 秒 38 300m 39 秒 20 400m 55 秒 36 (1000 ポイント)
チャレンジレース 100m	100m 予備予選落ち 200m 出場者 300m 出場者	100m 予備予選落ち 200m 出場者 300m 出場者

~~エントリーは1種目に限ります(チャレンジレースを除く)。複数種目にエントリーすることはできません。複数種目にエントリーした場合、無効となる場合がありますので、注意してください。複数種目で標準記録を突破している場合でも、入賞できる可能性がより高い1種目を選択してエントリーしてください。~~

エントリーは1種目としていましたが、200m は土曜日に実施されるため、100m もしくは200m と2種目のエントリーが日程的には可能になります。よって100m+200m、もしくは200m+300m の2種目エントリーを認めます。

ただし、100m と200m の2種目にエントリーした場合、100m が予備予選の対象となった際には、自動的に200m のエントリーは取り消します。また、2種目にエントリーした場合、どちらか片方を棄権することは禁止させていただきます。

棄権する場合は両方の種目について棄権とさせていただきます。また、2種目エントリーした場合、2種目分のエントリー料をお支払いいただきます。これらにご留意いただき、エントリーを実施してください。

エントリーした全ての競技者が、エントリーした種目に出場できます。

欠場が判明している競技者は早急に欠場届を提出してください。届けなく無断で欠場した場合は、以後のグランプリシリーズへの出場を認めない措置を講ずる場合があります。

300m については、異なる種目の資格記録が混在しますので、WA スコアリングテーブルによりスコア化し、資格記録を比較します。

チャレンジレース 100m には、100m 予備予選出場者のうち予選に進出できなかった選手、200m、300m 出場選手が出場することができます。出場を希望する場合はエントリーの際に「チ

チャレンジレースに出場する」を選択してください。

なお、資格記録に関わらず、日本陸連強化委員会による推薦競技者を出場させる場合もあります。また、島根陸協が推薦する競技者を各種目2名程度選抜する場合があります。

5) 招待基準： 招待選手

エントリー選手の中から、主催者にて決定します。

招待選手はエントリー料、交通費及び宿泊費を主催者が負担します。

6) 申込期間： 2026年2月19日(木)～2026年**3月23日(月)** 23:59 まで

7) エントリー料

1人5,000円

※全ての出場競技者に一律**5,000円**のエントリー料の支払いをお願いします。

招待選手のエントリー料については、交通費及び宿泊費と共に清算します。

※エントリーは、申し込みと振込の両方が揃った時点で完了となりますので、指定された期間内に振込が確認できない場合は、理由の如何を問わずエントリーをキャンセルしたものとします。出場するつもりなのに、期限内の振込ができないときは事前に担当者に連絡してください。支払期限が過ぎると、ウェイティングシステムのため繰り上げ出場の連絡をするので、事後の申し出には応じることが出来ないことがある事をご理解願います。

※納入した参加料は理由の如何にかかわらず返金いたしません。(大会運営の準備にも多額の費用がかかるため、災害や感染症拡大等による影響で大会が中止になった場合も返金しないことを予めご了承ください。)

振込先 銀行名 山陰合同銀行 北神立出張所
口座番号 (普通) 3623274
名義 出雲市陸上競技協会 会長 青木 敏章
※一般種目の振込先とは異なりますのでご注意ください。

振込期間 2月19日(木)～4月2日(木)

現金書留、及び当日の持参は認めません。期限までの振込が確認できない場合、大会準備に支障をきたすため、必ず期限内に振込を完了すること。

※なお、振込人名は、競技者名または登録団体名が分かるようにしてください。

また、振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。

参加料の「インボイス適格請求書」の発行はできませんので、ご了承ください。

8) 申込方法： 下記 URL もしくは QR コードより「出雲陸上2026 エントリーフォーム」にアクセスし、入力してください。

<https://forms.gle/fkuX4HKxtUjDhU127>



9) 問合せ先： yoshiokasprint@gmail.com

※問合せ等がある場合は、上記アドレスにメールで問い合わせてください。

出雲陸上開催要項にある問合せ先とは異なりますので、ご注意ください。

10) 表彰： YOSHIOKA スプリント出場者の中から最優秀競技者(MVP)を選出し楯を授与するとともに、「出雲村田製作所賞」として賞金(10万円)と副賞(島根特産品)を授与する。また、最優秀競技者(MVP)が出場した種目以外の各種目の優勝者に「出雲村田製作所賞」として賞金(5万円)を授与する。

11) 棄権届： 棄権することがわかった場合は、速やかに下記 URL もしくは QR コードより棄権届を提出してください。

<https://forms.gle/ghaEEEnEbbbnQSMh9>



1 2) その他

●個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、個人情報を取り扱います。

なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。

●肖像利用について

大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがあります。